

子どもたちの活動

人権について学び、学んだことを広げる…人権の輪を広げるために、子どもたちも一生懸命取り組んでいます。

子どもたちの人権芸術展

毎年12月初め、メイシアター中ホールで子どもたちが様々な表現活動を発表し交流しあいます。今年度で27回目を迎えます。



人権作品の取り組み

小学校1年から中学校3年までの子どもたちが、「標語」「詩」「絵」「作文」等に挑戦します。



人権教室（人権擁護委員さんの授業）

人権擁護委員さんが自ら学校に出向いて授業を行います。学校からの要請で子どもたちに人権の大切さを教えます。



「中学生の主張」大会

毎年1月に行われる「中学生の主張」大会。今年度で30回目を迎えます。各校から1名ずつが出て、メイシアター中ホールで人権を取り上げた多くの発表を行います。



ビデオ

人権ビデオを見て、感想を書いたり話あったりする授業を各校で行っています。教育委員会にたくさんのビデオライブラリーがあります。いじめに関するビデオの貸出が今は多くあります。



作品集、作品展、カレンダー

子どもたちの作品の中から選ばれた作品はカレンダーや作品集となって毎年各校、市内の施設に配布されます。今年は12月4日～10日メイシアターで作品展が、また巡回作品展も他日行われます。



このパンフレットは、4,000部制作して、1部あたりの単価は38円です。

吹田市 権協だよ



じんけんネット吹田

No. 33

平成24年(2012年)11月

—2012— 人権フェスティバル

～地域から 心をつなぐ 人権の輪～

講演

「あってはいけない違い、なくてはならない違い」
～次世代につなぐ人権のバトン～

ジェフ・バーグラントさん

京都外国語大学・大学院
外国語学部 英米語学科 教授



コンサート

音楽ユニット
はるまきちまき



一人ひとりのちがいを認め合い、共に生きることでできる社会をめざし、毎年12月に「人権フェスティバル」を開催します。今回は、柔らかな関西弁で、多方面に活躍されるジェフ・バーグラントさん。日本の伝統文化を愛し、人々との出会いをもっとも大切にする人情味あふれる講演会です。

またコンサートは自身も阪神大震災に遭い、「うたのボランティア」として活動されていた「おーまきちまき」とピアノ・アコーディオン奏者「はるまげん」さんがユニットを組んで行います。お楽しみください。

水平社宣言ってなあに？

～日本ではじめての人権宣言～



新しいパネル…完成

「水平社宣言ってなあに？」

～日本ではじめての人権宣言～

この宣言の考えは日本国憲法やその後の社会に引き継がれました。この他にもたくさんのパネルがあります。地区活動などで利用される際は人権啓発推進協議会事務局まで申し出ください。

「ある！ある！今も！」

ネット上の差別的な書き込み、土地調査問題など、今もある人権問題です。

ある！ある！今も！

～ネット上の現実社会～



【12月4日(火)～10日(月)〈10時～17時〉まで、メイシアター展示室に人権協のパネルを展示します。】

◆人権協地区委員会活動の紹介◆

子どもたちを対象にした活動、音大の学生さんのコンサートなど新しい取り組みや特色ある取り組みの紹介です。



吹六地区委員会

大阪音大の学生さんのコンサート

吹六地区委員会では、アットホームでこころ温まるミニコンサートを開催することを、定例化してきました。今年は大阪音楽大学「音楽の仕事情報館」のご理解とご協力を得て、東日本大震災復興支援と人権啓発をメインテーマに据えた音楽会を開催することができました。6月16日当日、

吹田出身の若きテノール歌手鹿岡晃紀さんが阪神大震災から生まれた歌「しあわせ運べるように」や、被災地となったふる里を思う「石巻・わがふる里」を歌い、参加者一同は感動と共に被災者の方々への思いに近づくことができました。今後も、わたしたちにとって地元ともいえる「音楽の仕事情報館」の皆さんの若い感性とあふれる情熱に期待しています。（吹六地区委員会 福井博夫さん）



青山台地区委員会

夏休みに親子で「津波・高潮ステーション」に行きました

私たちの地区では、市のバスを利用してPTAと共催で、毎年「夏休み親子見学会」を行っています。これまで「阿倍野防災センター」「大阪歴史博物館」「生き生き地球館」「人と防災未来センター」

「神戸港震災メモリアルパーク」「琵琶湖博物館」など、子どもも興味を持ち、帰宅後家庭でも話題がはずむ所を探して行っています。

今年は、昨年3月の東日本大震災以来全国的に地震と津波に関心が高まっているのを受けて「津波・高潮ステーション」とそのすぐ近くの「下水道科学館」を選びました。近々確実に起こるといわれている南海トラフの大地震と、その時の津波への心構えが出来れば良いなと思ったのです。

さすがにバスは満席で、市の職員の方が用意してくれた「地震と津波に関するクイズ」にも正解で答え

てくれ、関心を持っていろいろ勉強をしていることを感じ、とても頼もしく思いました。

千里ニュータウンに住む私たちには津波や高潮は縁が無いと思いがちですが、大阪の街や地下街に遊びに行っている時に変事が起こることを考えると、正しい知識と心構えを持つおくことはとても大事なことと思いました。（青山台地区委員会 三崎敬二さん）



防備の説明を受ける子どもたち

あつまれ! みんなの声

このコーナーは「みんなの面」として、人権啓発・人権教育に関わる皆さまから投稿していただいています。今回は社会福祉協議会の方から声を届けていただきました。

「みんなが主役のまちづくり」

吹田市社会福祉協議会では、地域福祉の推進を目的に、主に小学校区ごとに組織された地区福祉委員会とともに「誰もが安心して暮らせる住みよいまちづくり」をスローガンに掲げて、さまざまなボランティア活動を進めています。とりわけ、誰もが地域で孤立することがなく、また役割を担っていることが実感できるように、「ひとり暮らし高齢者の昼食会」や「ふれあいいきいきサロン」「子育てサロン」「世代間交流事業」「障がい者（児）交流事業」などを実施しています。またこれら事業のご案内などでも、住民同士の顔と顔が見える関係づくりを構築し、普段からの「見守り声かけ訪問活動」につなげています。

私は現在、吹田市社会福祉協議会の副会長を拝命していますが、地域では豊一地区福祉委員会の一員として、多くの地域住民の協力のもと、安心して暮らせる我がまちとなるよう、それぞれができる範囲でのボランティア活動を進めています。地域福祉活動は決して一人ではできません。一人でも多くの方がこの支え合いの輪に参加できる、参加したいと思えるまちづくりを目指して活動しています。

吹田市社会福祉協議会副会長 かなと しょうぞう
豊一地区福祉委員会委員長 金戸省三



吹田市立平和祈念資料館

（阪急南千里駅前 千里ニュータウンプラザ8階）

吹田市立平和祈念資料館は、戦争の悲惨さや平和の尊さを伝えるとともに、平和への意識の高揚を図り、平和で明るい社会を実現するための施設です。戦時中の現物資料や写真パネルの展示、平和映画会・講演会の開催や図書の貸出などを行っています。

（問い合わせ）電話 06-6873-7793 FAX 06-6873-7796

新しい施設の誕生！
ぜひ研修にご活用ください。
（入館無料）



あなたも人権啓発推進委員になりませんか!

人権啓発を目的に、各地区でいろいろな活動が行われています。あなたも人権啓発推進委員になって、一緒に活動しませんか。…下記の人権協事務局までお問い合わせください。…

吹田市人権啓発推進協議会 事務局：吹田市 人権文化部 人権平和室 内
〒564-8550 吹田市泉町1-3-40
電話 06-6384-1539 FAX 06-6368-7345
E-mail suitajinken@wi.kualnet.jp